④34丁目BID　ストリートファニチャー類のグレードアップに力を入れているBID

Benches：35設置

Bike Racks

Newsboxes：12の出版物を収容

Café Kiosks：Herald SquareとGreeley Square

Restrooms：上記二つの広場に

Litter Receptacles
：透かしにも「34th」をデザイン

Information Carts：二つの広場とペン駅に設置

Lightpoles：300箇所以上

Hanging Baskets：150以上設置

Information Kiosk

Treepits：100以上設置

Planters：500以上設置

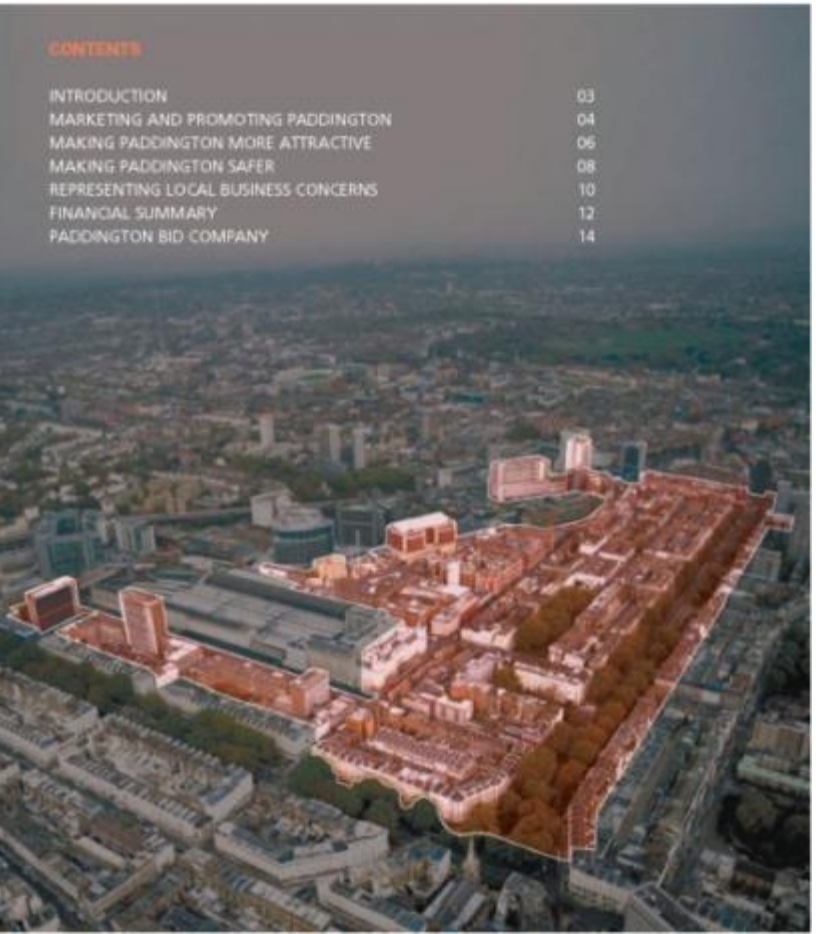
6. イギリス／ロンドンのBIDの例

【パディントンＢＩＤ】

○パディントンは、ヒースロー空港エクスプレスの発着駅であるパディントン駅の駅前地区で、ホテル、小売飲食店舗が集積する住商混在地区

○下図は、BIDを2期目に延伸する計画書の目次ページでベース図が区域図

○計画書によると、BID税負担者（イギリスは事業所税負担者が対象者）は307件で、年間予算は50万ポンド弱（08年レートで9千万円）、うち95%はBID税（負担者あたり約28万円）



CONTENTS

INTRODUCTION 03
MARKETING AND PROMOTING PADDINGTON 04
MAKING PADDINGTON MORE ATTRACTIVE 06
MAKING PADDINGTON SAFER 08
REPRESENTING LOCAL BUSINESS CONCERNS 10
FINANCIAL SUMMARY 12
PADDINGTON BID COMPANY 14

【ニューウェストエンドＢＩＤ】

○ニューウェストエンドは、リージェント通りなどロンドンきっての高級ショッピング街を抱える地区

○BIDの年間収入は約420万ポンドと、イギリスのBIDの中で最大の収入を持つ地区。うち、BID税収は270万ポンド、その他は150万ポンドと、税収以外の収入も多い特徴があるが、税外収入のうち100万ポンドはBID税負担義務のない不動産所有者、50万ポンドはオフィス等のサポーターからの寄付金

注）オフィスはBID税のベースの事業所税負担者だが、本地区ではBID税負担者から除外している

7. ドイツ／ハンブルグのBIDの例

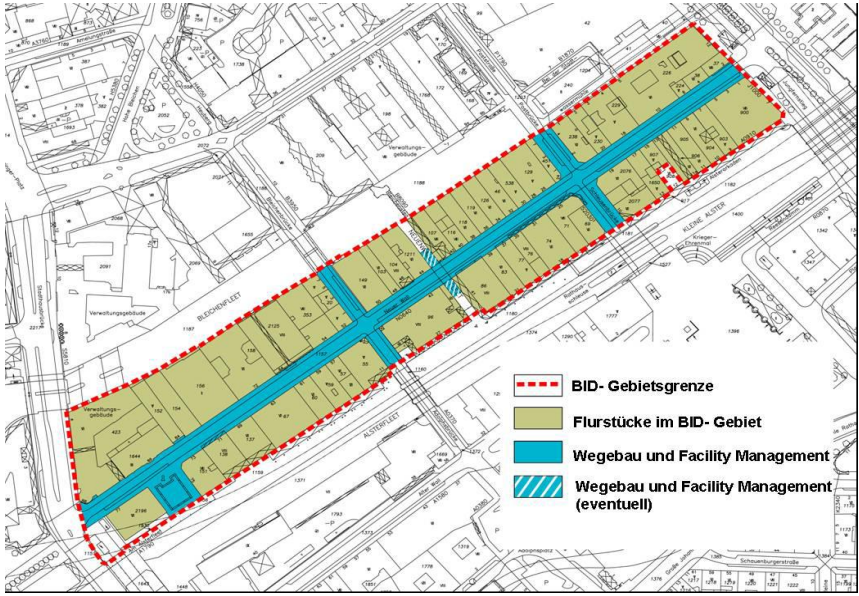
【ハンブルグ／Neuer Wall】

○Neuer Wallは、BIDを州法で法制化した最初の州であるハンブルグ都市州の、BID認定第1号の地区（05年設立）。

○区域は右図の通りであり、BID課税対象となる不動産所有者は52件と、小規模なBIDである。

○下には、BID設立直後に実施した道路空間再整備の状況写真を示す。

■ 区域図



■ Neuer Wall設立後の道路空間の再整備の状況（小さい写真は、事前又は工事中の写真）

http://www.bid-neuerwall.de/